

諫早市教育委員会会議録

平成29年第2回（2月定例）

平成29年第2回（2月定例）教育委員会

1 日 時 平成29年2月22日（水） 14時00分～15時20分

2 場 所 諫早市役所 5階 5-1会議室

3 出席者 委員長 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 大石 竜基
委 員 宮本 峻光
教育長 平野 博

4 会議に出席した事務職員

教育次長	井上 良二
教育総務課長	田島 正孝
学校教育課長	福元 英典
生涯学習課長	村川 美詠
文化振興課長	江頭 洋子

5 議題

教育長の報告

報告第1号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（諫早市奨学金貸付基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例））

報告第2号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計補正予算（第4号）」中、12款教育費））

報告第3号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成29年度諫早市一般会計予算」中、12款教育費））

議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

会議録署名人の指名

緒方委員長と大石委員を会議録署名人に指名

会議録の承認

- 平成29年第1回（1月定例）教育委員会の会議録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

○平成29年第1回定例市議会について

平成29年第1回定例市議会が2月3日に始まり、24日に閉会予定である。教育委員会提出の議案である諫早市奨学金貸付基金条例、平成28年度一般会計補正予算及び平成29年度当初予算については、本会議での議案質疑の後、所管する教育福祉委員会に付託された。教育福祉委員会では慎重審査の下、各議案とも全会一致により可決された。24日の最終日に本会議で可決される見込みである。

また、今回の一般質問には20人が登壇し、このうち教育委員会関係として8人から11の質問があった。毎回の就学援助関係をはじめ特別支援教育や図書館、校区などのほかに、今回は学校における着物文化の指導についてや埋蔵文化財などの新たな質問があった。特に着物文化に関する質問については、子どもに着物を慣れ親しませるということで、卒業式での子どもの着用についての質問であった。

○修習館の入寮生選考会について

諫早市の東京学生寮である修習館の入寮生選考会を先月24日に行った。今年から選考会を2回開催することとし、今回は推薦入学など早期に入学が決定している学生の入学準備のために選考会を行った。

男子学生は、13名の募集に対し6名、女子は6名の募集に対し9名の応募があり、男子は全員、女子は4名を第1期の入寮決定者とし、女子の残り5名は保留とした。さらに男女各2名の追加応募もあっている。最終となる

2期目の選考会は3月3日を予定している。

○長崎県有形文化財の指定について

2月16日に開催された長崎県教育委員会において、諫早市の指定有形文化財である「金泉寺の不動明王と二童子立像」が県の有形文化財に指定された。詳細については、のちほど文化振興課長に説明させるが、今後も国や県の文化財の指定となるよう推薦していきたい。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

修習館の募集状況について、男子は残り7部屋に対し2人の応募、女子は残り2部屋に対し7名の応募ということだが、男女の部屋数を変更することはできないのか。

[教育長]

現時点で男子の部屋に女子を入れるということは、物理的・構造的に難しいと判断している。

[委員]

島原市が何年か前に学生寮をやめたという新聞報道があったが、諫早は今後も継続する方向で考えているのか。

[教育長]

島原市は、木造の2階建てで耐震補強ができないということで廃止を決めたようである。県内で残っているのは諫早市だけ。修習館については耐震補強工事も行っているので、今のところは存続という方向で考えている。

2 教育次長の報告

○平成28年度一般会計款別内訳について

○平成29年度一般会計款別内訳について

《教育次長の報告に対する質問・意見》 なし

《 議 事 》

- 1 報告第1号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（諫早市奨学金貸付基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例））

教育総務課長説明

質問・意見なし

了承

- 2 報告第2号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計補正予算（第4号）」中、12款教育費））

教育総務課長説明

質問・意見なし

了承

- 3 報告第3号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成29年度諫早市一般会計予算」中、12款教育費））

教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、文化振興課長説明

[委員]

学校給食のアレルギー関係だが、アレルギーを持つ子どもたちの把握やエピペン使用の訓練など対応はできているのか。

[教育総務課長]

アレルギーについては、これまでも緊張感を持って対応している。現在のアレルギー対応者が110名ほどで22名がエピペンを携帯している。各学校備え付けの練習用エピペンを使い、教職員も打てるよう訓練している。

[委員]

森山図書館の火災復旧事業について、総事業費に占める保険対象の金額や割合はどの程度か。

[教育次長]

新たに設置する避雷設備と老朽化に伴う外壁の改修経費を除く、火災が原因の改修経費については、全額保険の対象として保険会社に申請する予定である。最終的には、保険会社の査定により金額が決定する。

[委員]

フッ化物洗口については、導入するまでに問題があったが、導入後は問題はないか。

[学校教育課長]

フッ化物洗口については、来年度で小学校は全校で実施という運びになっている。導入にあたり、周知や試行の期間を設けたこともあり、その後の問題や苦情はない。

了承

4 議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

教育総務課長説明

質問・意見なし

原案どおり可決

《教育総務課長の報告》 なし

《学校教育課長の報告》

○平成28年度諫早市立小・中学校卒業式について

《生涯学習課長の報告》 なし

《文化振興課長の報告》

○市指定有形文化財「金泉寺の不動明王と二童子立像」の県有形文化財指定について

[委員]

時代考証について、化学的な検査や測定はしないのか。

[文化振興課長]

県の専門家が、仏像の技法等により作製時期を判断している。

[委員]

時代考証が化学的検査により変わることもある。化学的検証はしないということか。

[文化振興課長]

顔の表情や材料の質などを検証されて判断しているようで、化学的検証はしていない。

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

15時20分閉会